

国民健康保険傷病手当金支給申請書 (被保険者記入用)

被保険者氏名	
--------	--

症状が出た日	年 月 日	帰国者・接触者相談センターへの相談日 ※相談した場合に記入	年 月 日 (時頃)
①医療機関の受診状況		1 受診した 2 受診していない	
(①で「受診した」と回答した場合)		年 月 日	
②医療機関の受診日		年 月 日	
(①で「受診していない」と回答した場合)		年 月 日	
③症状 (期間などを具体的に)			
④療養のために休んだ期間	年 月 日から 年 月 日まで	⑤左記期間のうち、勤務ができなかった日数 (新型コロナウイルス感染症 (発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む) によらない休暇や勤務予定がなかった日は除く。)	日
⑥ 上記の療養のために休んだ期間に給与等の支払いを受けましたか。 または、今後、受けられますか。		1 はい 2 いいえ	
⑦ ⑥で「はい」と回答した場合、その給与等の額と、その報酬支払の対象となった (なる) 期間を記入してください。		年 月 日から	(給与等の額: 円)
		年 月 日まで	

(上記①において「受診していない」と回答した場合は、下記の事業主記載欄について、事業主の証明が必要です。)

事業主記入欄	上記③～⑦の内容については、当事業所において把握している内容と相違ないことを証明します。		
	年 月 日		
	事業所所在地		
	事業所名称		
	事業主氏名	(印)	
担当者氏名		電話番号	

国民健康保険傷病手当金支給申請書(事業主記入用)

労務に服することができなかつた期間を含む賃金計算期間の勤務状況及び賃金支払状況等を記入してください。

被保険者氏名																
①新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)により、労務に服することができなかつた期間の属する月における勤務状況 ※上記の事由による無給休暇の日数を×で表示してください。															左記の事由による 無給休暇の日数	
年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	日
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	日
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
②新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)により、労務に服することができなかつた期間の属する月の直近3か月の勤務状況 ※【出勤は○】、【有給休暇は△】、【上記の事由による無給休暇は×】、【その他の休暇(賃金が生じる)は=】、【その他の休暇(賃金が生じない)は/】でそれぞれ表示してください。															賃金が生じた日数の計 (○、△、=の計)	
年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	日
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	日
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	日
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	日
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
事業主が証明するところ	②の期間に対して、賃金を支払いましたか?	1 はい	給与の種類		<input type="checkbox"/> 月給	<input type="checkbox"/> 時間給	賃金計算	締日								日
		2 いいえ			<input type="checkbox"/> 日給	<input type="checkbox"/> 歩合給										
②の期間の課税対象となる賃金支給状況を記入してください。ただし、期末勤勉手当(賞与)は除く。																
支給した賃金内訳	期間	単価(円)				月 日 ~			月 日 ~			月 日 ~				
	区分					月 日 分			月 日 分			月 日 分				
						(A) 支給額(円)			(B) 支給額(円)			(C) 支給額(円)				
	基本給															
	時給															
	手当															
	手当															
	手当															
現物給与																
計																
賃金支給総額(上記(A)~(C)の合計)															円	
賃金計算方法(欠勤控除計算方法等)について記入してください。																
上記のとおり相違ないことを証明します。																
										年	月	日				
事業所所在地																
事業所名称																
事業主氏名					⑨											
担当者氏名										電話番号						

国民健康保険傷病手当金支給申請書 (医療機関記入用)

医療機関担当者が意見を記入するところ	患者氏名																													
	傷病名											初診日	年 月 日																	
	発病年月日	年 月 日										発病の原因																		
	労務不能と認められた期間	年 月 日から																												
		年 月 日まで																												
	うち入院期間	年 月 日から										療養費用の種別	<input type="checkbox"/> 国保 <input type="checkbox"/> 公費 () <input type="checkbox"/> 自費 <input type="checkbox"/> その他																	
		年 月 日まで										転帰	<input type="checkbox"/> 治癒 <input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> 繰越 <input type="checkbox"/> 転医																	
	診療日及び入院していた日を○で囲んでください。	年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	診療実日数	日											
			16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		31		日									
		年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	診療実日数	日											
			16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		日										
		年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	診療実日数	日											
			16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		日										
上記の期間中における「主たる症状及び経過」「治療内容、検査結果、療養指導」等 (詳しく)																														
										手術年月日	年 月 日										退院年月日	年 月 日								
症状経過から見て従来の職種について労務不能と認められた医学的な所見																														
上記のとおり相違ありません。																														
年 月 日																														
医療機関の所在地																														
医療機関の名称																														
医師の氏名										Ⓜ	電話番号																			